

平成 27 年 2 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 SANKYO
 代 表 者 名 代表取締役 筒井 公久
 社 長
 (コード番号 6417 東証第 1 部)
 取 締 役
 問 合 せ 先 専務執行役員 石原 明彦
 管理本部長
 (TEL. 03-5778-7777)

平成 27 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 8 日に公表した平成 27 年 3 月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

[平成 27 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正]

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	172,000	19,200	20,900	14,200	151.92
今回修正予想 (B)	145,000	12,000	13,500	8,300	89.84
増減額 (B - A)	△27,000	△7,200	△7,400	△5,900	—
増減率 (%)	△15.7	△37.5	△35.4	△41.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	158,453	28,023	30,144	22,400	239.65

(注) 今回修正予想 (B) の 1 株当たり当期純利益は、当連結会計年度において取得した自己株式 800 万株を考慮した期中平均株式数 92,386,726 株を用いて算出しております。

[修正の理由]

当社グループの主要事業であるパチンコ機関連事業において、第 4 四半期に投入した注力タイトルの販売台数が伸び悩んでいることに伴い、当期中に販売予定であった商品の販売時期を見直すこととし、公表した業績予想の達成は困難な状況と判断したためであります。

具体的には、平成 27 年 3 月に全国パーラーに導入予定のパチンコで、SANKYO ブランドの旗艦モデルと位置付けている「フィーバー機動戦士ガンダム -V 作戦発動-」(以下、「ガンダム」)の販売が計画に届かない見通しとなりました。「ガンダム」は、ファンに多彩な演出を今まで以上に楽しんでもらえるよう、大当たりを体験しやすいゲーム性とし、ファン人口の減少に歯止めをかけようとのコンセプトで開発・営業活動を行ってまいりました。しかしながら、コンセプトに賛同いた

だいたパーラーと、コンセプトは理解できるものの、導入に対しては慎重な姿勢を示すパーラーとの二極化が鮮明となり、受注が伸び悩みました。

「ガンダム」につきましては、導入開始後も引き続きコンセプトを訴求し、3月中は販売活動が続けることとしたため、当期中に販売を予定していたパチンコ・パチスロそれぞれ1タイトルの販売を先送りすることとしました

こうしたことから、パチンコの予想販売台数を396千台から328千台、パチスロの同台数を63千台から48千台に変更しております。

なお、期末配当につきましては当初予想の1株当たり75円（年間配当150円）を変更する予定はございません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上